

市政一般質問通告一覧表

令和2年 深谷市議会 第3回定例会

通告 番号	議席 番号	氏名	質問事項	質問要旨
1	21	加藤 利江	1. もくせい館について (1) もくせい館について	ア もくせい館の今後の方向づけを細かく教えてほしい。
			2. 避難所について (1) 避難所について	ア 避難所として神社又はお寺を貸して頂けるようお願いしたらいかがですか。
			3. 文化会館について (1) 文化会館について	ア 予約した会館について、コロナが問題で延期あるいは、中止になった時の予約時に支払った利用料の返金はどのようになっているのですか。
			4. 深谷市学校教育グランドデザインについて (1) 深谷市学校教育グランドデザインについて	ア 深谷市は渋沢栄一翁の心を受け継ぐ教育に取り組みますとありますが具体的に教えて下さい。 イ 全中学校区で小中一貫教育の推進とありますが具体的にどの程度進んでいるのですか。
			5. マイナス入札について (1) マイナス入札について	ア 深谷市では何ヶ所マイナス入札を行う予定ですか。そして具体的な施設名を教えてください。 イ 日本郷農業総合センターの次にマイナス入札を予定しているのはどこですか。

市政一般質問通告一覧表

令和2年 深谷市議会 第3回定例会

通告 番号	議席 番号	氏名	質問事項	質問要旨
2	16	柴崎 重雄	1. 新型コロナウイルス感染について (1) 深谷市の感染状況について	ア 深谷市の新型コロナウイルス感染者の内訳、感染者の重症度は。自宅待機と入院治療中の振り分け基準・引受機関は。 イ PCR検査の実施状況は。 ウ 接待を伴う業種や多人数の会食等でクラスター感染が発生するたび騒ぎとなるが、営業に関する規制等は、又その補償は。 エ 産業崩壊・医療崩壊を防ぐための救済対策は。 オ 感染者に関して過度な非難や差別に対し対策はどうか。
			2. 熱中症について (1) 熱中症対策について	ア 学校での熱中症予防対策は。 イ 高齢者の熱中症予防対策は。 ウ 熱中症での救急車出動件数と症状は。 エ 市役所・保健センターの取り組みは。 オ 公民館の体育室にエアコンの設置は。
			3. 渋沢栄一翁顕彰について (1) 渋沢栄一翁について	ア 大河ドラマ館は新型コロナの影響があると思うが進捗はどうか。 イ 栄一翁のアンドロイド公開が始まったが入場者の状況はどうか。

市政一般質問通告一覧表

令和2年 深谷市議会 第3回定例会

通告 番号	議席 番号	氏名	質問事項	質問要旨
3	15	清水 健一	1. 行政サービスについて (1) 窓口サービスについて	<p>ア 新庁舎となり、窓口業務も新たなシステムになったようですが、中身について聞きたい。</p> <p>イ 平成30年度 総務省業務改革モデルプロジェクトの事業委託を受けて、窓口業務改革に取り組まれた内容と結果について聞かせて下さい。</p> <p>ウ 現在の問題点と、今後の課題について聞かせて下さい。</p>
			(2) 通話録音について	<p>ア 通話録音装置の設置及び運用に関する趣旨、管理責任者について伺う。</p> <p>イ 個人情報の保護及び録音データの保存管理について聞かせて下さい。</p>
			2. 特殊詐欺について (1) 特殊詐欺被害防止について	<p>ア 市内での特殊詐欺の傾向と被害状況を伺います。</p> <p>イ 被害防止に関しての取組みについて見解を聞きたい。</p>
3. 学校教育について (1) 学びの保障について	ア 各学校において本年度指導を計画している内容を終えることができるのか聞かせて下さい。			
	イ 小学6年生、中学3年生といった最終学年の学習指導を、どのように取り組むのか伺う。			
(2) 学校行事について	ア 修学旅行などが中止となったが、代替え案を検討しているのか聞かせて下さい。			

市政一般質問通告一覧表

令和2年 深谷市議会 第3回定例会

通告 番号	議席 番号	氏名	質問事項	質問要旨
4	13	五間 くみ子	<p>1. 介護保険制度について (1) 生活支援体制整備事業の進捗状況について</p> <hr/> <p>2. 深谷駅市民サービスセンターについて (1) 深谷駅市民サービスセンター(以下、本センター)の業務について (2) 委託業務のうち、観光案内所としての役割について</p> <hr/> <p>3. G I G Aスクール構想について (1) G I G Aスクール構想が加速したことによる、本市のI C T教育について</p>	<p>ア 平成28年度に生活支援コーディネーターと第1層協議体を設置、平成29年より第2層生活支援コーディネーターが設置され、順次第2層協議体の設置が進められてきたことについて、その後の進捗状況は。</p> <p>イ 本事業における本市としてのフォロー体制は。</p> <p>ウ 本事業は、地域における支え合いの体制づくりの推進を目的とするものだが、協議体から吸い上げた課題から、新たに市民サービスにつながった事例は。</p> <p>エ 運営上の課題と、今後の展開は。</p> <hr/> <p>ア 本センターの業務内容は。</p> <p>イ ギャラリーの利用実績は。</p> <p>ウ 利用促進のための取り組みは。</p> <p>ア 観光案内所としての利用実績は。</p> <p>イ 大河ドラマ放映を見据えた観光案内所のあり方の検討は、どのように進んでいるのか。</p> <p>ウ 今後も現在の場所で行うならば、市内外の利用者に「見える化」を図るべきでは。</p> <hr/> <p>ア G I G Aスクール構想の加速化は、「I C Tの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に実現」とのことだが、本市においては具体的にどのようなことをいうのか。</p> <p>イ I C T環境の整備として、「1人1台端末」の調達は可能なのか。</p> <p>ウ 端末の整備によりもたらされる学習環境の変化は。</p> <p>エ デジタルならではの学びの充実が求められるが、良質なデジタルコンテンツの活用に向けた準備は。</p> <p>オ I C Tを使いこなせる教職員の養成のための支援体制や人材の確保は。</p> <p>カ 今後の在宅オンライン学習に必要な通信環境の整備について、本市の取り組みは。</p>

市政一般質問通告一覧表

令和2年 深谷市議会 第3回定例会

通告 番号	議席 番号	氏名	質問事項	質問要旨
5	6	村川 徳浩	1. 花園 I C 拠点整備プロジェクトについて (1) 契約期間の延長は市にとって不利益にはならないのか	<p>ア 三菱地所・サイモン(株)との契約期間を20年から30年に延長した場合、延長期間内に同社が撤退するという事態が生じると深谷市は何らかの不利益を被ることになると考えられる。契約延長が市や市民にとって有益であることを分かりやすく説明して欲しい。</p> <p>イ 契約期間が20年の場合、20年間の市の収益は、契約期間が30年になるとどうなるのか。現時点で積算するとどうなるのか教えて欲しい。</p> <p>ウ 契約期間が30年の事例が他にもあるのか。(地権者の借地料も現時点では公表できないのか。)</p> <p>エ 市は市民に対して、アウトレットの収益について過去にどのような形でどう説明しているのか。具体的な数値を上げているとすればその数値の実現性に対して、市はどの程度の責任を負うのか。</p> <p>オ 転貸借による収益と税収その他による収益とでは、その性格の違いから市の負うべき責任は明らかに違うと考えられるが市はどのように考えているのか。</p> <p>カ 議員は市の説明を基にその是非を判断している。そのため三菱地所・サイモン(株)の経営上の観点から教えることができないという情報に関する問題に対しては責任を負う事が出来ない。市の担当部署(産業拠点整備室)の責任者以下市長に至るまでの責任ある立場の者たちは全ての情報を知った上で判断しているのか、それとも三菱地所・サイモン(株)の主張を性善説に立ったうえで全面的に信頼しているのか。</p>

市政一般質問通告一覧表

令和2年 深谷市議会 第3回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
6	5	鈴木 三男	<p>1. 新型コロナ対策について</p> <p>(1) 唾液でPCR検査を</p> <p>(2) インフルエンザワクチン接種補助の拡大を</p> <p>(3) 手洗い場の水道蛇口を自動水栓に変更を</p> <p>(4) コロナ禍での避難所対策を</p> <p>(5) 働く障害者への支援を</p>	<p>ア 厚労省は、唾液を用いたPCR検査を認可したが、唾液によるPCR検査を無料で実施できないか。</p> <p>イ 保育園や幼稚園・学校など集団感染のリスクの高い施設で働く職員などへのPCR検査を実施すべきではないか。</p> <p>ア 新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行を防ぐためにインフルエンザワクチンの予防接種費用補助制度の拡充が必要ではないか。</p> <p>ア 小中学校の手洗い場にある水道蛇口を、ハンドル式から自動水栓に取りかえる考えはないか。</p> <p>ア コロナ禍を踏まえてのおもな避難所対策はどうか。</p> <p>イ 多発する災害対策や新型コロナ対策への対応での職員の増員が必要ではないのか。</p> <p>ア 障害者施設への新型コロナウイルス対策はどうか。</p> <p>イ 働く障害者への支援が必要ではないか。</p>
7	4	佐久間 奈々	<p>1. 少人数学級について</p> <p>(1) 「新しい生活様式」の中でのクラス人数について</p>	<p>ア 文科省で示された教室での座席配置の間隔は2m（最低1m）だが、その基準を保てていないクラスはあるか。</p> <p>イ 感染予防対策で教員の業務が増えていると思うがどうか。</p> <p>ウ 子どもを感染から守りながらも、健やかな学びを保障するために少人数学級を早期に実現すべきだと思うが市の考えは。</p>
8	19	石川 克正	<p>1. 障害福祉政策について</p> <p>(1) 聴覚障害者等への施策</p> <p>2. 渋沢栄一翁とまちづくり</p> <p>(1) 今後の見通しは</p>	<p>ア 聴覚障害政策を取り巻く国の動向（法律等）は。</p> <p>イ 同じく、地方自治体の取り組み動向（条例等）は。</p> <p>ウ 深谷市障害者まごころ支援基本条例の果たしてきた役割は。</p> <hr/> <p>ア 協議会等で計画していた年度内事業が進行表どおりに進めるのが難しくなってきたと思うが、現在の対応は。</p> <p>イ 今年の大河ドラマゆかりの地でも同様に苦慮されていると推察できるが、関係市と県で要望書なども提出してきたと聞く。ドラマ制作側も地元の意向を気にされていると思うが、その辺りのコミュニケーションは良好か。</p>

市政一般質問通告一覧表

令和2年 深谷市議会 第3回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
9	2	福島 秀樹	1. 小中学校の新型コロナウイルス感染症に伴う対策について (1) 小中学校の各クラスの感染症対策について	ア 新型コロナウイルス感染症対策として密を避けるため、各クラスで感染症対策を実施していると思うが、どの様な対策をしているのか伺いたい。
			2. 深谷市内小学校の通学路について (1) 通学路を決定する条件について	ア 昨今、通学途中の事故をニュースで時々耳にする。深谷市内の通学路においても通勤の裏道に使用されている箇所があり、危険であると相談を受けることがある。通学路は誰がどの様に決めているのか伺いたい。
10	12	三田部 恒明	1. 防災・減災対策 (1) 市管理河川に水位計及び簡易型監視カメラの設置の推進について (2) コロナ禍における避難所運営について (3) 福祉避難所の設置および運営取組について	ア 近年、各地で記録的な豪雨により水害が多発している。河川の本流で水位が上昇しそれに伴い支流の水位も増加し川が逆流するようなバックウォーター現象が一つの要因である。台風19号の教訓として中小河川で被害が拡大したことから、水位計及び簡易型監視カメラの増設による河川情報発信の充実を期すべきでは。 ア コロナ禍における避難所運営については、従来とは全く異なる対応が求められる。物資備蓄の強化に取り組んでいるが、個所数および運営については検討が必要であり現状どのように対策を講じられているか。また、避難所にWi-Fiを整備すべきである。 ア 災害時に「福祉避難所」として高齢者や障害者らを受け入れる福祉施設・事業所との事前協定の締結は行っているか。また開設要請はどのような手順で行われているのか伺う。

市政一般質問通告一覧表

令和2年 深谷市議会 第3回定例会

通告 番号	議席 番号	氏名	質問事項	質問要旨
			<p>2. 地域福祉政策</p> <p>(1) 子ども食堂について</p> <p>(2) 食品ロス削減への取組について</p>	<p>ア 子供の居場所や多世代交流の場となる「子ども食堂」は法令に基づく定義がなく、営利目的でないことが十分理解されず、会場の借り上げや保健所の営業許可に時間がかかるのが課題となっている。普及・定着を後押しする必要性があり、独自の登録制度をつくり、認定や社会的信用を高め、開設の手続きをスムーズにすべきである。</p> <p>イ 子ども食堂に取り組む団体等を対象に、活動継続に向けて資金の確保が課題となっており、運営費の補助制度を検討すべきである。</p> <p>ア 食品ロス削減推進法が施行された。国、自治体、事業者、消費者が連携して取り組む「国民運動」と定めている。10月は食品ロス月間、10月30日が食品ロス削減の日と設定された。市においても削減推進計画を作り、対策を実施すべきであり、フードバンク、フードドライブ推進を図ったり、食べきり協力店の登録制度創設等、推進すべきである。</p>
			<p>3. 環境政策</p> <p>(1) 固定価格買取制度期間満了後の対応について</p> <p>(2) トラストバンクが電力を地域に寄付できるサービスを開始したことについて</p>	<p>ア 固定価格買取制度による高額買取が終わる家庭用の太陽光発電について、独自の支援を始める必要がある。深谷市においては、みやまスマートエネルギーを参考に電力を安価に安定的に供給するだけでなく、地域における生活支援サービスを提供し、雇用も生み出す高邁な理想のもとふかやeパワー(株)を立ち上げた。独自の企業努力は必要であるが、エネルギーの地産地消、再生可能エネルギー社会の推進、環境負荷の軽減、公共性をアピールすることは、市の責務と考える。太陽光発電をやめるのを防ぐとともに利用者増加を図る絶好の機会であると考えている。</p> <p>ア トラストバンクは電力を地域に寄付できる国内初のサービスを開始した。住宅用太陽光の余剰電力などを寄付に活用する。市には出資会社ふかやeパワー(株)があり参画も出来る。住宅用太陽光発電の買取サービスは11月から、10年間の買取期間が満了する家庭が出始める。家庭の余剰電力を寄付することで、対価としてネギーの地域通貨もあり、再生可能エネルギーの有効利用やエネルギーの地産地消を促進、出資会社の安定経営、地域産業の活性化ともなる。研究と推進をはかるべき。</p>

市政一般質問通告一覧表

令和2年 深谷市議会 第3回定例会

通告 番号	議席 番号	氏名	質問事項	質問要旨
11	10	角田 義徳	1. コロナ禍における施策について (1) プレミアム付き商品券事業について	ア 近隣自治体では、秩父市や本庄市などがPayPayと協力し新型コロナウイルス感染症対策緊急経済対策事業を行っているが、本市はどう考えるか。 イ 深谷市は地域通貨ネギーにプレミアム30%を乗せて10億円分販売するようだが、その数字の決定に至るまでの詳細を聞きたい。 ウ 販売方法はどうするのか。また、その際にマイナンバーカードを活用することは考えているか。
			2. マイナンバー制度について (1) マイナンバーカードの活用について	ア 9月から始まったマイナポイント事業に対する市の取り組み、考えを聞きたい。 イ 現在のマイナンバーカード取得状況は。 ウ 国は「便利な暮らし、より良い社会」を謳っているが、市はマイナンバーカードを今後どのように有効活用していくのか。
12	1	小嶋 隆	1. 友好都市について (1) 現状と今後の取り組みについて	ア 友好都市は何市有るのか伺う。 イ それぞれの友好都市締結の経緯と目的は。 ウ それぞれの友好都市の交流内容は。 エ 渋沢栄一翁に鑑み新たな友好都市との締結の考えは。
13	11	湯本 哲昭	1. 農業全般に関わる課題等について (1) アグリテック構想のその後の進展は (2) アグリテック推進の中で農家に対する働きかけは	ア コンテスト入賞企業のその後の状況は（6月議会以降）。 イ 今年度のコンテストの状況は。 ウ 前回の参加した企業以外の企業からの働きかけは。 ア 「農業課題データバンク」アンケートとDeep Valley会員の募集の状況は。
			2. 農業用水路沿いの通学路について (1) 明戸地区の農業用水路沿いの通学路の児童の安全確保について	ア 農耕作業者の利用と、通学児童の安全の棲み分けは。

市政一般質問通告一覧表

令和2年 深谷市議会 第3回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
14	3	今井 慶一郎	1. 防災について (1) 火災の消火活動について (2) ハザードマップについて (3) 社会的弱者に対する防災対応について	ア 本市の消火水栓の場所と位置について、各消防署員及び各消防団員レベルまで把握できているのか。 イ 消火活動の際、消火水栓を確保する為の行動基準などを教えてほしい。 ア 最新のハザードマップの発行はいつになるのか。また、新版発行のタームを教えてください。 イ ハザードマップを、もっと大きく見やすくできないか。 ウ 避難所・避難場所について、ハザードマップの通りに開設されているか。確認したい。 ア 一人暮らしの高齢者や障がい者等に対する防災対策を充実してほしいが、市の考えを聞かせてほしい。
			2. 小学校の登下校について (1) 通学用ヘルメットの正しい使用・管理の周知について	ア 本年3月の議会で行った一般質問であるが、その後、通学用ヘルメットの正しい使用・管理の周知は保護者、児童に徹底されているのか。確認したい。
			3. プレミアム付商品券について (1) プレミアム付商品券（地域通貨ネギー）を利用した市内経済の刺激策について	ア 本年5～6月に行った、テイクアウト利用者への還元（ネギーカード配布）について。①最終的な実施店舗数、②発行カード10万枚に対して店が配布した枚数（割合）、③配布した枚数に対して買物等に利用された枚数、④経済効果の額を教えてください。 イ そこから見えた課題と、今後のプレミアム付商品券（地域通貨ネギー）を利用した市内経済の刺激策と目標を聞かせてほしい。
15	22	永田 勝彦	1. 市が借受けている公共用地について (1) 市が借地している公共用地は何ヶ所ありますか。面積合計は何の位ですか (2) 川本サングリーンパークの借地面積、年間借地金額、及借入年数 (3) 今後返地（返還）見直しは何の様に行う計画ですか	ア 利用頻度が低く、借地料が高む初期の目的を達成したもの（物件）は返地すべき。 ア サングリーンパーク敷地は80%借地である。 ア 川本サングリーンパークは隣接に県設営の農林公園が在り、川本サングリーンパークの全施設が重なって居ます。老朽化が顕著。直に廃止すべき。

市政一般質問通告一覧表

令和2年 深谷市議会 第3回定例会

通告 番号	議席 番号	氏名	質問事項	質問要旨
16	14	中矢 寿子	1. アフターコロナの自治体経営について (1) 現状とリスク認識について	ア コロナリスクへの課題判断は。 イ 基本構想・総合計画の検証はするのか。 ウ 財政運営での課題は。
			2. マイナンバーカードについて (1) 申請・受け取り等、窓口業務について (2) 証明写真機設置による影響は	ア マイナポイントの開始もあり窓口業務が混み合っているようだが、状況はどうか。 イ 期間限定で窓口の拡大をしてはどうか。 ア 利用者はあるのか。 イ スマホ等で申請ができない方々が、市役所に来れば申請できることを周知しているのか。
			3. 無料低額診療事業について (1) 今までに利用者はあるのか	ア 生活困窮者が、安心して医者に掛かれる事業だが、市として周知しているのか。
17	8	茂木 一郎	1. 深谷市の魅力発信について (1) 魅力を発信するためのプロモーション活動について (2) 深谷市のPR動画の制作について	ア これまでの取り組みと実績を教えてください。 イ 今後の事業展開について教えてください。 ア 深谷市誕生10周年記念事業として「わがまち深谷」を制作したが、この間、花園拠点整備の推進、新庁舎の完成、そして渋沢栄一の肖像画の新紙幣のデザイン採用決定など大きな動きがあり、深谷市も大きく変わりつつある。深谷市の魅力をさらに全国に発信するため、2024年の新紙幣発行を目途に新たに深谷市をPRする動画を制作してはどうか。